

TTA レポート (NO. 11)

1、TTA

1.1 地区協会との情報交換会の実施---3回に分け、地区協会とTTAとの、意思疎通、情報共有と懸案事項の今後の優先順位付けを行った。

(1) 3/4(土)15:00~17:00 矢板の片岡公民館 (富川)(村松)、(堤)、(佐々木)(斉藤):(井村)(久保田)

- 1.1 協会のあり方 (1)協会の動きが見えるよう努力要。これだけのことをやりたいからとなれば、費用とか値上げ要の理解も得られる。
- 1.2 普及活動 (1)指導員研修一回だけでは、出前講習も検討を。喜連川、矢板高校にはテニスの先生いない。県から指導員派遣を。
(2)県北では、初心者集め、30~40人/回で10回位実施。受益者負担で、実費徴収を。
(3)サッカーフェスティバルは定着している。テニスフェスティバルの要検討。
- 1.3 登録者増対策 (1)シニアテニス連盟は、140人程の会員がいる。参加し易く、膚で感じる雰囲気作りを
(2)TTAも多様な活動による理解に努めれば、登録費値上げも理解を得られる
(3)「普及・強化基金」で、試合毎200円/人程度は理解得られる。活発な活動と継続を
- 1.4 ルール、マナー (1)高校生のマナーが悪い。技術面+挨拶と礼儀も教育要

(2) 3/5(日)10:00~12:00 西川田運動公園会議室 (神山)(佐々木)(鈴木)(柴田)(小林)(茂呂田):(井村)(青柳)

- 1.1 鹿沼 (1)600+600円。値上げの時、目的の明確化を。(2)実業団は強い、その下のランクの交流戦を
- 1.2 小山 (1)会員は600人→800人に増、実業団は減。登録費+小山市+体協の費用で運営。登録費は末端まで理解要。
(2)むしろ、試合毎100~200円/人程度は理解得られる。
- 1.3 足利 (1)宇都宮まで遠い、理事ですら言う。(2)個人賛助会員---フューチャーズ、ウエルカムパーティ、+αを
- 1.4 宇都宮 (1)1,000円、各クラブ5,000円(50~60クラブ)。各協会50K¥*12=600k¥程度か、人数の規模で増減を
(2)県大会は100~200人位。(3)収支は、都市対抗が、市45K¥+TTA100K¥で、残宇都宮負担(1,058K¥)で大変
- 1.5 東宇都宮 (1)準会員、1,00円/人、団体無し。(2)県であり、TTAとして、登録料は統一した方がいい
- 1.6 今市 (1)県へ納める600円のみ。

(3) 3/11(土)13:00~15:00 大平町プラッツ大平の2F会議室 (壁屋)(田村):(井村) (渡沼)欠

- 1.1 佐野 (1)大会の経費の半分残す、多数の参加を呼びかけオープン大会(県南には案内状配付) オープン大会で、運営、活動資金を捻出
(2)各大会の審判多くないか、ミニ国体ならロービングでは訓練ならず。例えば都市対抗決勝は、主審乗ってもいいのでないか(SCU)
(3)試合の2日目のPMに、普及活動の時間取ってはどうか
- 1.2 真岡 (1)ビギナーズ大会のあり方---各地区で予選会、ABC等初心者ランキング(今年二回目でランク分けの徹底)
(2)県のポイント気にする人は多くない。各地区協会にHPやハンドブックと共に、大会案内を。各地区協会から各クラブへの案内も徹底要。大会2ヶ月前に、TTA-各地区協会に案内状参加者の掘り起こしにつながる。
(3)協会で、ルールブック購入。ハンドブックも、一部地区協会で一括購入していて、真岡も検討を
(4)何処にも所属しない人もおり、メール会員や郵便会員もOK、地区協会への登録減心配無用そんなに数多くない

(4)(井村)纏めと、TTAでの今後の検討事項

TTAから出向いて対話の大切さ。建設的意見多々有り、謙虚に受け留め、実践につなげる。
聞く耳を持ち(諺に「耳は二つ、口は一つ」、決断のスピードと、その継続を。
一方で、読む根気と、その大事なポイントを生かす姿勢も大切と思う。

- 1)これだけのことをやりたいからとなれば、費用とか値上げ要の理解も得られる。参加し易く、膚で感じる雰囲気作りを
- 2)普及活動---TTA指導員研修一回だけでは、出前講習も検討を。各地区で多々工夫している。
テニスフェスティバルの要検討。「普及・強化基金」で、試合毎200円/人程度は理解得られる。活発な活動と継続を
- 3)実業団は強い、その下のランクの交流戦を(佐野のクラブ対抗オープン大会)。ビギナーズ大会のあり方---各地区
で予選会、ABC等初心者ランキング(今年二回目でクラス分けと、真の初心者の大会を)
- 4)賛助会員努力を。賛助会員一育成強化基金200円一登録人員増努力一地区分担金、登録費値上げの優先順位で。
個人賛助会員---フューチャーズ、ウエルカムパーティ、+αを。クラブJTAに加入を。
- 5)地区協会との対話は初めてのことで、予算前の11~12月実施がよい
- 6)各地区協会にHPやハンドブックと共に、大会案内を。大会2ヶ月前に、TTA-各地区協会に、参加者の掘り起こしにつながる。
- 7)何処にも所属しない人もおり、メール会員や郵便会員もOK、地区協会への登録減心配無用

1.2 栃木県ベテランテニス選手権(グレードE2)---昨年比約150%の参加

	05年			06年				05年			06年		
	男子	女子	計	男子	女子	計		男子	女子	計	男子	女子	計
35才	21		21	25		25	55才		4	4	7	3	10
40才	9	9	18	18	10	28	60才	6		6	9		9
45才	20		20	25	3	28	65才			0	3		3
50才	12		12	14	3	17	計	68	13	81	101	19	120

ダブルスが4/5締切。
シングルスが4/30締切。
ボレーが4/19締切
多くの方の参加を！！

2、JTA(日本テニス協会) 3/30(木)15:00~17:00 JTA評議員会 岸記念体育館 5F会議室

- (1)幼稚園・小学校マナーキッズの実施~ベテランまで幅広くテニスをする場と機会を！
- (2)「9/23(土)テニスの日」に「キッズテニス」を。総合型地域スポーツクラブ(スポーツネット)の更なる展開にJTAも。
- (3)JISS赤羽に、2007年末に完成予定の「ナショナルテニスセンター」(室内4面、内JTA専用2面)が順調に建設

TTA レポート (NO.12)

1、TTA

1.1 4/23(日)14:00～ 総会

(1) 2/5(日)第1回、2/19(日)第2回の委員長会議で、「05年度事業実績と予実算」「06年度事業計画と予算」につき纏め。2/26(日)理事会に諮った。3/31(金)で決算後、4/16(日)監査実施。

(2) 総会の主な内容 (木村)副会長が出席くださった。

1)「05年度事業実績と予実算」「06年度事業計画と予算」につき、各委員長から説明。

特に理事長として、1)普及・強化活動の更なる活発な活動---賛助会員の募集による費用の捻出

2)地区協会(県北、県央、県南)との対話は、今年初めて実施。予算前の11～12月実施。

2)06年人事---2年に1回が基本だが、世の中の動きに即応するため、必要な場合、年1回実施。今回は、総務経理委員長の交替(転勤による)、渉外委員会の廃止(重複業務の除外)、普及と強化の更なる充実の為に分割、中テ連の発足。

3)「会則」の一部見直し---第15条 常務理事会を委員長会議に。第21条 賛助会員料を追加。

4)TTAの収支改善策の優先順位付け< 経費削減、大会参加人員増 登録人員増 次代を担う若者の育成・強化基金の捻出---「賛助会員の募集---目標30社、一口50,000円」 各大会参加料に、200円上乘せし

「ジュニア基金」に 地区協会分担金の検討/登録費の見直し>---収支状況により、皆様のご理解を得て、順次検討したい。

5)第1回とちぎオープンジュニアテニストーナメントの実施---関東テニス協会公認。9/3、10、17、18、予備9/23、24

6)2006全国ろうあ者大会---テニスは、9/16～17で実施。

(3)終了後、表彰式(残念ながら出席者は少なく、代理が多かった。集め方とか対象の見直し要)。その後、懇親会には(増淵)会長も出席され、忌憚のない懇談を実施した。

1.2 平成18年度「トップ指導者招聘事業」 栃木県体育協会に計画書提出、200K¥/年の補助

1) 栃木県テニス協会として、ジュニアからベテランに至る、普及及び強化のため---生涯スポーツの推進

2) 栃木県 関東 全日本 World Wideへとつながる次代を担う人材育成のため

3) 一貫した指導育成システムの確立と、公認指導員の育成システム作り

2、KTA(関東テニス協会) 4/26(水)14:00～ H18年度第1回常務理事会 (井村)出席 出席者15名

(1)第80回関東オープン大会--- 一般男子Sは、05年 135名 06年 104名と31名減。一般女子Sは85名 89名に。
一般男子D/一般女子Dは微増

記念大会で、ベテランの部は、32種目で、増が15、減が16、±0が1種目 5/8(月)ドロー会議で決定

---特に 1)男子65才S 76枠に対し、105名申込 2)女子45才D 48枠に対し、56申込

3)女子50才D 52枠に対し、73申込 4)女子55才D 52枠に対し、76申込

5)男子80才Dは、残念ながら、8枠に対し、申込3人。

ロ-ビングアンハイア---赤のベスト着用。役員---ブルーのベスト着用。 参加賞---一人に、リストバンドを2ヶずつ

(2)JTAの報告

1)ナショナルテニスセンター---07年末に、完成予定、JISS赤羽に、室内4面、内JTA専用2面

2)06年の「**テニスの日**」は、9/23に実施---各県の協力を!! 「キッズテニスを。

3)全日本選手権---ドロー数、予選方式の見直し、(中西)ディレクター中心に検討

4)フェドカップ---4-1でスイスに快勝。7/15～16に、対オーストリア

(3)各県報告の中で、群馬県から、中体連加盟の中間報告があった。

1)中体連の設置基準 下記5項目の内、4項目クリアすれば加盟可

日本及び県に加盟 県大会の実施 10校以上、テニス部活動 県内14地区(群馬県では)で

3地区以上がテニス活動 関東及び全国の中体連に加盟

2)群馬県では、の 一校しかなく、今後活動強化要。栃木県は「中テ連」が発足し、今後の活動に協力要。

3、総合型地域スポーツクラブ(スポーツネット)の更なる展開にJTAも。

(1)栃木県内で設立されたクラブ---H8年7月に、石橋町で「**グリムの里スポーツクラブ**」設立以降、計**14クラブ発足**

(2)現在設立の準備を進めているクラブ---足利市で3、佐野市で4、矢板市で2、日光市で1、塩谷町で1、大平町で1、

計12クラブが準備中。尚私の住んでいる大平町では「**大平スポーツネット**」で4競技をベースに準備中。

(3)JTA(日本テニス協会)もバックアップ体制を取っており、栃木県テニス協会も「生涯スポーツ」の一環で、

バックアップ体制を取っていきたい。

以上

TTA レポート (NO.13)

1、TTA

1.1 06/4~6 のベテラン大会の参加者状況

県ベテランSD		05年		06年		増減数	
		種目数	参加者数	種目数	参加者数	種目数	参加者数
4/2(日)、	男子S	5	68	7	102	2	34
4/15(土)	女子S	2	13	4	20	2	7
5/3(水)	男子D	3	30	6	58	3	28
	女子D	1	34	3	46	2	12
計		11	145	20	226	9	81

07年---男子50才以上、女子40才以上で、もっと多くの参加者を期待！！

<他のベテラン大会の状況>

	05年	06年	全国大会
スポレク	76名	84名	06.10.21(土)~24(火) 鳥取県鳥取市
ねんりん	36名	32名	06.10.28(土)~30(月) 静岡県沼津市
マスターズ	78名	76名	06.9.16(土)~19(火) 広島県広島市
計	190名	192名	

種目別 (S)	05年			06年		
	男子	女子	計	男子	女子	計
35才	21		21	25		25
40才	9	9	18	18	10	28
45才	20		20	25	3	28
50才	12		12	14	3	17
55才		4	4	7	3	10
60才	6		6	9		9
65才			0	3		3
計	68	13	81	101	19	120

148%

栃木県内の一般/ベテラン大会及び、他県での大会の
栃木県勢の活躍につき、大会結果を、下野新聞、
読売新聞に掲載依頼！！

2、JTA(日本テニス協会) 5/30(火)15:00~ H18年度第1回評議員会 (井村)出席

(1)(盛田)会長の冒頭挨拶

- H17年度の主な実績 ナショナルチームの長期的計画を マナーキッズテニスの全国展開
判り易い「ルールブック」 ベテランJOPのFGH大会も---110大会に JTAランキングシステム
ナショナルトレーニングセンターの具体化 ホームページの充実---情報発信、情報共有
- H18年度の主な方針 2016年オリンピック招致(東京か福岡か)---JTA対策委員会発足
ATA/WTA 世界のトーナメントの見直し---日本での大型大会、賞金額アップ
デ杯/フェド杯の毎年開催の見直し---ITFに提案 常務理事会に「戦略会議」を設置し、迅速な具体化へ！
- 9/23 テニスの日---各県で盛大な催しを！！

3、他県での大会の栃木県勢の活躍報告！！

3.1 第2回東日本オープンベテランテニス選手権大会 5/8(月)~12(金) 仙台市泉総合運動場テニスコート

種目	優勝	準優勝	ベスト4
男子シングルス 60才以上	佐藤正雄(サリGTC)	佐藤久和(ナマイTS)	
男子シングルス 65才以上			小野寺重雄(サリGTC)
女子シングルス 65才以上			本田美智子(みかも山グリーンTC)
男子ダブルス 60才以上	佐藤久和(ナマイTS) 川緑 衛(高洲TC)		猪瀬久男(宇都宮TC) 山中一彦(茨城県シニア連盟)

以上の他に、5名の方が出場しました。

3.2 第42回東京オープンテニス選手権大会 by DUNLOP 4/17(月)~30(日)

- 男子55才以上S 中山三男(みかも山TC) 惜しくも4回戦で敗退。同ダブルスは、QFでファイナルの未敗退。
- 男子60才以上S 猪瀬久男(宇都宮TC)、柴田良一(石橋TC) 惜しくも4回戦で敗退。
- 男子60才以上D 猪瀬久男(宇都宮TC)・柴田良一(石橋TC)組は、準優勝。
柴田・藁科組は、QFで敗退。
- 男子65才以上S 小野寺重雄(サリGTC)はQFで、ファイナル大接戦の未敗退。
- 男子70才以上D 大峠昌功(フォールト)・佐藤暢芳(茨城県シニアテニス連盟)組は、ベスト4。
- 女子50才以上D 小島崇子(サツTC)・柳田組は、4回戦で敗退。
女子60才以上D (大森)・(小林)(みかも山GTC)組は、3回戦で敗退。

3.3 第59回東海毎日ベテランテニス選手権大会 4/17(月)~23(日) 東山公園テニスセンター

- 女子65才以上S 本田美智子(みかも山GTC)は、第2シードを破り、SFファイナルセットで勝ち、決勝進出も準優勝

以上

TTA レポート (NO.14)

1、TTA

1.1 6/11(日)18:00~21:34 06年度TTA第1回委員長会議(コセ-レ第5会議室)

主な動き及び内容を記し、詳細は各委員長から確認下さい。

- (1)国民体育大会関東ブロック大会運営の件……権守副理事長
 - 1)田代高体連委員長に「記録・報道」係りを願う
 - 2)佐藤審判委員長に審判員のメンバーを次回大会のSCU訓練者も含め、6/30までに確定を依頼
- (2)国体関東ブロック大会の県代表選手派遣および予算案の件……阿久津強化委員長
 - 1)体協から成年の重点強化費として40万円が下りる事が報告された。
 - 2)06年度予算に対し、収支が100,000円悪化する修正予算を提示。TTA財源より捻出するがトータル強化委員会の中で吸収する努力をすることで承認
 - 3)選手壮行会を7/23(日)17:00~宇都宮市ホテルニューイタヤで開催。先立って15:00~第1回理事会を開催する。
- (3)「第40回全国ろうあ者大会inとちぎ」の件……久保田副理事長
 - 1)5/27(土)13:30~栃木県実行委員会(横川地区市民センタ)の内容報告
 - 2)7/20に出場者纏めデータ送付後、ドロー用データ纏め 7/30(日)9:00~12:00宇都宮市総合福祉センタで「ドロー」会議
- (4)とちぎオープンジュニア大会<9/3(日)~18(月)の件……青柳副理事長
- (5)2006年度TTA登録の件……大田原経理委員長 **未登録協会に督促メール送信する。**
 - 1)7/23の理事会時に地区協会に所属する登録団体名簿一覧表を提出していただくよう各地区協会に事前に依頼する
- (6)協賛会社加入状況(現5社)と手続き……大田原総務経理委員長
 - 1)各企業も厳しいが、次代を担う方のための協賛で、加入促進を！ 2)協賛会社手続き(請求書、入金)促進を 3)パンフレットへの掲載
- (7)「JTA 9/23(土)テニスの日」ピンバッチ購入依頼文書を総務経理委員会で作成し、7/23理事会で配布しお願いするように。
- (8)2004年に制定した細則を実態に合わせ改正につき了承、理事会に諮る。
- (9)鈴木委員長より県Jrと小学生大会の経過報告があり同時に7月の関東Jr大会に県内選手約60名の選手が出場する事と、九州で開催する「グラスホッパー」に坂西選手(STT)を推薦する旨の報告があった。
- (10)TTA・H.P.サーバーのデータは結果記録のみ5年間掲載し、要項・申込用紙等に関しては大会期限経過後に削除する事で関係各位が同意した。今後のデータ保管管理のあり方も検討要。

1.2 (井村)今後の主な会議日程

- (1)「大平スポーツネット」運営委員会---7/6(木)19:00~、7/13(木)18:00~ 07/4発足に向け準備中
- (2)KTA関係---7/11(火)15:30~ 常務理事会 7/19(水)15:00~ 第61回関東国体予選組合せ抽選会
- (3)7/6(木)13:00~ 第19回ねんりんピックしずおか大会代表者会議 15:00~第19回ねんりんピックしずおか大会 運営委員会

2、6/20(火) KTAにて、第80回関東オープン記念大会反省会実施

- (1)一般---もっと多くの参加を！ フラクティスコートの使用は8:30~9:00 公平に使用を。一般はノードの是非検討要。
- (2)ルール関係--- トレットブレークを、拡大解釈し使用する人もいる、徹底要。 オーダーオフプレイ後には、リドローはしない。
ルールブック読んでない人多い。事例研究として、昨年はこういう例があったと、当たり前のことも書いてあげる方がいい。
65才男子で、ジャッジにつきトラブルがあった時、レフェリーにアピールする。選手間のトラブルで、何度もある場合、ロービング待機も要。
- (3)残念なことだが、「雨天順延とか、選手の欠場等」偽電話があった。点取り虫は残念なこと。
- (4)今年は記念大会でドロー増したが、来年縮小難しい。65才男子S、50才と55才女子Dに不公平感有り。80才大会成立に努力を！

3、他県での大会の栃木県勢の活躍報告！！

3.1 第80回関東オープンテニス選手権大会 5/29(月)~6/5(月) 小田原テニスガーデン、柏(県営、市営)、大宮第2公園コート

- (1)男子55才S 中山三男 2回戦完勝、3回戦はファイナルで敗退
- (2)男子60才S 猪瀬久男 残念ながら3回戦で敗退
佐藤政雄 3回戦ファイナルで勝利後、4回戦で惜敗
柴田良一 残念ながら2回戦で敗退
佐藤久和 3回戦まで順当勝ち、4回戦でファイナル惜敗
- (3)男子65才S 小野寺重雄 1~2回戦勝ち、3回戦で惜敗
- (4)男子60才D 猪瀬久男(宇都宮TC)・山中一彦(結城TC)組は、2回戦でファイナルで惜敗
佐藤久和(ナマイTS)・川緑 衛(高洲TC)組は、QF(猪瀬・山中組に勝ったペアにファイナルで勝利)、決勝戦、ファイナルで惜敗し準優勝
- (5)男子65才D 篠田信征・小田切勝雄(結城TC)組は、QFで敗退
申し訳ないが、1R敗退者は記載していない。

3.2 北海道毎日テニス選手権大会

- (1)猪瀬久男組は、ダブルスで優勝---6-3 3-6 6-2のファイナルを制し優勝！！
- (2)猪瀬久男のシングルスは、ベスト4、SFはファイナルの末、惜敗だった。

以上

TTA レポート (NO.15)

1、TTA

1.1 7月23日(日)15:00～16:56 06年度TTA第1回理事会(ホテルニューイタワ)

(1)国民体育大会運営の件及び国民体育大会県予選結果及び監督・代表選手派遣の件
2006年度強化委員会予算に対し、収支が100,000円悪化の予定。強化委員会の中で悪化分を吸収する努力をする

(2)全国ろうあ者大会運営準備状況
・大会レフェリーを佐藤委員長 金沢氏へ変更 ・7/30(日)ドロー会議

(3)2006年度TTA登録状況報告 7/20現在3,248名+宇都宮協会 200名

(4)「テニスの日」ピンパッチ購入ご協力依頼の件 各地区協会にて配分購入

(5)協賛会社加入状況(現5社)と手続き

各企業も厳しいが、次代を担う方のための協賛で、加入促進を！ 2)協賛会社手続き(請求書、入金)促進を 3)パンフレットへの掲載

(6)TTA細則改正 実態に合せ見直し。登録料において個人会員(ネット会員)3,000円/人を正式に承認(手間暇の問題からもネットのみ)

(7)ダンロップダブルス大会結果

男子A級 箱島/小川組(初) B級 梅津/ダニエルカニ組 女子 内藤/菊池組 45才以上 田村/久郷組

(8)第45回ビジネスパル関東大会が茨城県鹿島ハイツにて7/15,16に開催。

男子栃木県庁が第1位に入賞し4年連続コンチネンタル王座入賞に成功。男子正利銀行が第10位、女子KDDIが第1位を
健闘

(9)鈴木ジュニア委員長より---県Jrと小学生大会の経過報告があり同時に7月の関東Jr大会に県内選手約60名の選手が出場する事と、九州で開催する「グラスホッパー」に坂西選手(STT)を推薦する旨の報告があった。

(10)大貫普及委員会副委員長より事業計画(案)の説明あり。

・普及のため鹿沼農業高へ8月中に指導者派遣予定。・佐藤直子プロの親子触れ合いテニス交流体験をTTA普及委員会として後援。

・**パットキャッシュテニスフェスティバルを、テニスの日9/23に主催する。**

(11)理事会終了後、(増淵)会長を迎え、「国体関東予選」の壮行会を行った。

(阿久津)強化委員長及び(森本)選手から、力強い**必勝の頼もしい言葉**があった。

2、7/11(火) 15:30～ KTAにて、第2回常務理事会

(1)国体関東予選 ・トーナメントのフィールドイン方式(第1日目に2回続けて勝たないと出場不可)

・ふるさと制度と共に、「各県の二次予選に出場した者は、2年置かないと他の都府県の二次予選に出場出来ない。

(2)都市対抗の関東枠---07年は6枠

(3)関東オープンテニス選手権の報告 6/20(火)に反省会を行った

1)収支決算中。80回記念大会で枠増したが、来年はどうするか、「ベテラン部会」で詰める。

2)会場---千葉県柏の市営コートのトイレ見直し要、兼営はOK。他県でも注意要

3)協賛会社に頼む時は頭下げるが、その後も、フォローのこと。

(4)今年は記念大会でドロー増したが、来年縮小難しい。65才男子S、50才と55才女子Dに不公平感有り。80才大会成立に努力を！

(5)各委員会報告

1)(飯田)普及指導---9/18(月)～22(金)「上級指導員養成講習会」 80人(17,000円/人)

6/25(日)リフレッシュ講習会、来年1/8(月)に実施

2)(森下)ジュニア---7/21～26で、関東ジュニア、600数十名参加、茂原で

登録がコンビニでも、弘報部会の「ジュニアニュース」に掲載

3)(会川)総務---定年制の検討 ・講師の謝金の検討

・ジュニア、普及、総務で、「改革委員会」発足

(6)各都県からの報告

1)茨城県 来年「ねんりんピック」が担当県となる。今年11月にリハーサル大会開催。近隣県の参加を！！

2)千葉県 県選手権で、一般の参加者減 256名 185名。一方ベテランは増

3)栃木県 TTAレポートNO14に基づき説明。毎月HP掲載と、情報共有に貢献

4)群馬県 マナーキッズテニスを、佐藤次郎さんの母校で実施

5)埼玉県 国体終了し、人事刷新。指導員講習会は、東西南北で4回実施(審判も)

6)神奈川県 改選期、行事委員会の中にベテラン部会、審判部会も。レイティングの大会をH19年まで実施要。

7)東京都 H25年 東京多摩国体(人口芝)。07年～東京都クローズ大会E大会

以上

TTA レポート (NO.16)

1、TTA

1.1 8月19日(土)～20(日) 国体関東予選 (足利市総合運動公園 テニスコート) 8/18(金)PMは練習でコート開放

成年男子の部 (本大会出場は都県に色塗り)

都県	選手	都県	選手
山梨	1 三好 勲	茨城	1 斉藤 和裕
	2 大内 海		2 坂野 俊
栃木	1 中野 純平	神奈川	1 和田 太一
	2 森本 昌泰		2 藤田 瑞飛
千葉	1 辻 雄馬	埼玉	1 片桐 憲作
	2 有松 達矢		2 石田 洋平
群馬	1 中澤 博俊	東京	1 末田 英
	2 松田 将十		2 松永 一紀

成年女子の部 (本大会出場は都県に色塗り)

都県	選手	都県	選手
神奈川	1 池田 季代	群馬	1 前澤 かおる
	2 上山 珠実		2 森田 恵子
栃木	1 太田 快子	埼玉	1 荒川 望
	2 尾形 優希		2 相羽 望
茨城	1 細貝 沙織	千葉	1 磯貝 綾子
	2 広瀬 りえ		2 畑中 葵
山梨	1 三浦 麻奈美	東京	1 土屋 奈夏
	2 田中 美穂		2 萩本 愛里

(1) 昨年は3名選手登録だったが、今年から2名となった。しかも炎天下で、接戦に継ぐ接戦で、選手にとり大変厳しい試合だった。

(2) 栃木県の成年男子は、フィールドインコンソレーションで埼玉県と対戦し、シングルス1-1後のダブルスで、8-8タイブレークで、もう1ポイント取ればまでいったが、残念ながら本大会出場を逸した。炎天下の下、(中野)選手は、右足首捻挫を押して頑張ったが惜敗した。

(3) 栃木県女子も、もう一步、もう一頑張りすれば、結果は変わっていたかもしれない。「もう一球の重み」を痛切に感じた。今後の日頃の練習に大いに期待したい。

1.2 9月3日(日)18:00～21:00 06年度TTA第2回委員長会議(コンセル)

(1)(井村)挨拶 1)準備段階から含め、8/18～20の運営、審判等皆さんのご協力に感謝。

2)「賛助会員」につき、各委員会でも、勧誘の努力をお願いします。それが、次代を担う方への強化費の一助としたい。

(2)国体関東予選の結果報告及び決算報告---上記内容の報告。

大会の運営の御礼及び反省点等

1)足利市には、吉谷市長様初め、市役員の方々の全面的ご支援に感謝。足利市テニス協会の(柴田)会長初め、宮沢美代子女史及び(新井)氏の献身的努力に多謝。

2)足利南高校の去田先生を始め、女子高校生8名の方が、ゴミ拾い等のご協力に感謝

3)二日目の朝、監督者会議に時間がかかり、試合がズレこんだが、アナウンスをすべきだった。尚KTA国体部会で、試合方法、選手登録数及び炎天下での試合の公平性からも、議論し、来年につなげる必要がある。

4)ダンロップスポーツ様、ニューミヤコホテル様、柴田クリニック様、ミドリ眼科様、スマッシュ様、ファミリースポーツ様、足利テニス協会様から、広告の協賛をいただき誠に有難うございました。

(3)本国体の予算及び、少年男女の監督と選手紹介

(4)9/23(土)「TTAテニスフェスタ2006 with 石井弘樹プロ」「テニスの日」

11/3(金)「パットキャッシュ テニス フェスティバル」TTAの普及活動の一環として実施。

・多くの方の参加を募る。 ・県体協の「トップ指導者招聘」事業として、援助があり、連携要。

(5)9/16(土)～17(日) 全国ろうあ者体育大会---9/5(火)西川田でで詰める。予実算で若干の+αで運営。

(6)06年度中間決算と、年度末見込み---9/30(土)迄に提出

(7)公認審判員B級講習会 11/25(土)～26(日)新潟県で。9/末 審判委員長(佐藤)に申込

(8)第45回実業団対抗テニストーナメント 8/25(金)～27(日)軽井沢プリンステニスコート

→男子栃木県庁がコンソレーションCで準優勝。詳細はHPを参照下さい。

2、他県での栃木県選手の活躍状況

2.1 06北信越ベテラン選手権

(1)男子65才S 小野寺重雄 ベスト8

(2)男子70才D 大峠(佐野)・輿石(群馬)ペアが、優勝

(3)女子65才S 本田美智子選手が優勝

2.2 第85回毎日テニス選手権(ベテラン) 7/28～8/6

(1)男子60才S 佐藤政雄選手がベスト16。佐藤久和(ナマイTS)、猪瀬久男(宇都宮TC)出場。男子55才Sで中山三男氏ベスト16

(2)男子60才D 佐藤久和(ナマイTS)・川緑 衛(高洲TC)組は準優勝。猪瀬・山中組ベスト4

(3)男子70才D 大峠(佐野)・輿石(群馬)ペアが、出場

(4)女子40才S 松本恭子選手がベスト16

(5)女子65才S 本田美智子選手が準優勝(2セット目はタイブレークとなったが惜敗)

2.3 第21回東北ベテランテニス選手権大会 8/15～19 新青森総合運動公園テニスコート

(1)男子60才S 柴田良一(石橋TC)2R敗退。小坂富吉は1R敗退。佐藤久和はファイナルに及んだが準優勝

(2)男子60才D 佐藤久和(ナマイTS)・川緑 衛(高洲TC)組は優勝。

以上

TTA レポート (NO.17)

1、TTA

1.1 9月24日(日) 15:00 ~ 理事会、国体少年男女の壮行会

(1)第61回国民体育大会 『のじぎく兵庫国体』 06年10月6日(金) ~ 9日(月) 神戸総合運動公園テニスコート、しあわせの村テニスコート

区分	氏名	所属	役職等	区分	氏名	所属	役職等		
総監督	阿久津定之	栃木県テニス協会	強化委員長	少年女子	監督	山岸美智明	作新学院高等学校	教員	
少年男子	監督	内村清治	作新学院高等学校		教員	選手	吉田麻美	作新学院高等学校	高校生
	選手	佐々木尚太	作新学院高等学校		高校生		横田友見	作新学院高等学校	高校生
		鈴木佳太	足利工業大学附属高等学校	高校生					

第61回国民体育大会のTTA予算は、-300K¥の予定(TTA負担)。少年男女の活躍に期待!!

(2)06.9.20現在 **個人登録状況---3,527名**(昨年比 -418名) **更なる登録に努力要**

(3)06.8.25(金)~27(日) 第45回全国実業団対抗テニストーナメント 軽井沢プリンスコート他

栃木県庁男子チームが、4年連続5度目の全国大会出場。リーグ戦4位 コンソレ優勝。来年度は北海道帯広で開催。

(4)最後に(井村)挨拶---県秋季シングルス(ベテラン)の試合がのため最後に挨拶 1)第40回全国ろうあ者体育大会---全国から約100名参加男女ABクラス、SD実施 2)西川田のテニスコート3ヶ年で改修 3)登録費の値上げ検討と優先順位付け---次代を担う人へVロードの道ジュニア基金(各大会200円・人)の検討。06年前期の中間決算の状況で、06/11には方向付け要。

1.2 07年 とちぎジュニアオープン (栃木県で初実施、約500名参加)

男女	種目	優勝			準優勝			3位		
		氏名	所属	都県名	氏名	所属	都県名	氏名	所属	都県名
女子 シングルス	18歳以下	吉田 麻美	作新高	栃木県	小関 みちか	フミヤエース市川ITA	千葉県	横田 友見	作新高	栃木県
	16歳以下	石井 舞	宇都宮セントラルTC	栃木県	小石 真子	TTC	千葉県	吉田 明日香	TTC	千葉県
								野村 玲衣実	宇都宮セントラルTC	栃木県
								渡邊 裕美子	宇都宮セントラルTC	栃木県
14歳以下	太田 紗苗	N・CSP	東京都	森田 旺未	ロイヤルSCTA	千葉県	林 希望	TTC	千葉県	
12歳以下	足立 真美	むさしの村ローンTC	埼玉県	芦沢 夏鈴	Fテニス	埼玉県	山田 智恵子	セサミインドアTS	東京都	
							野崎 真帆	ビッグK	埼玉県	
男子 シングルス	18歳以下	氏原 将	TアイJr.TC	群馬県	丸野 益稚	足利工大附属高	栃木県	小坂 健人	三菱養和TS	東京都
	16歳以下	木村 翔大	足利工大附属高	栃木県	渡辺 裕之	町田ローンTC	東京都	平元 和也	作新高	栃木県
								揚妻 功	上尾TC	埼玉県
								豊田 慶	荏原SSC	神奈川県
14歳以下	境野 賢吾	Fテニス	埼玉県	高橋 雄亮	ナマイTS	栃木県	権 大亮	グリーンTC	福島県	
12歳以下	井上 晴	チームZIP	東京都	坂西 祐弥	S.T.T	栃木県	酒井 竜馬	宇都宮セントラルTC	栃木県	
							村田 聡一郎	S.T.T	栃木県	
							須田 恭平	サンクTC	群馬県	

3、9/27(水) 14:00 ~ 関東テニス協会 常務理事会 (井村)出席

(1)10/2(月)~ AIGジャパンオープンは、”フェデラー人気”もあり、前売券も上々の人気!!

11/12(日)~19(日) 全日本選手権大会に、多くの観衆によるご声援を!!

(2)12/4(月)~7(木) 関東オープンベテランミックステニス選手権大会---100~140才5種目、大いに参加を!

(3)第61回国体 関東報告(成年男女)。来年の第62回の関東の大会案が出され、炎天下で、最小限の試合数で決定、国体部会で決定。

・国体アンチドーピング---100検体実施、事前通知無し。風邪薬や栄養ドリンクは要注意。

・全日本都市対抗テニス大会<7/20~23、秋田県>

---優勝神戸市(コンソレ優勝大分市)

(4)H19年関東オープン---6/4(月)~10(日)

(5)ダンロップトーナメント---12/9(土)~10(日)

(6)JTA倫理担当者の設置---福井県に端を発した。

栃木県は理事長兼務とした(9/24の後決定)。

	国体	全日本都市対抗
2006年(H18年)	第61回 兵庫県	秋田県
2007年(H19年)	第62回 秋田県	大分県(H19.7.19~22)
2008年(H20年)	第63回 大分県	新潟県(H20.7.24~27)
2009年(H21年)	第64回 新潟県	千葉県
2010年(H22年)	第65回 千葉県	山口県

TTA レポート (NO.18) 一部訂正

1、TTA

1.1 国体及び他大会の動き

(1)第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」06年10月6日(金)～9日(月) 神戸総合運動公園テニスコート、しあわせの村テニスコート

- 1)少年男子---1回戦は逆転で勝利、2回戦はあと一歩で敗退。来年に期待！
2)少年女子---惜しくも1回戦で敗退。来年に期待を！ 詳細はHPを参照下さい。

(2)スポレク鳥取

10/21(土)～23(月)

30才ミックス	高橋康浩	坂本香織	40才ミックス	渡辺隆典	渡辺千鶴
50才ミックス	中島隆	中島美智子			

- 1)予選リーグ戦で、激戦の末、一位。決勝トーナメント(1位グループ)で1回戦勝利、2回戦で惜敗し、ベスト8
2)(高橋)さんは、監督兼務で、結果報告も間髪入れずで、内容が手に取るように詳細に記入いただいた。多謝！！

(3)ねんりんピック静岡 10/27(金)～31(火)

70才男子	60才女子	60才男子
齋田晃男	高沢千恵子	小坂富吉
岸本正夫	田沢照子	長谷川清

- 1)予選リーグは3位通過。決勝トーナメントは1回戦勝つも、2回戦で惜敗
2)事前練習会も行ったが、もう一歩だった。来年茨城県で期待！

(4)10/29(日)県民スポーツ大会 西川田の運動公園 接戦につぐ接戦で17:15まだかかった。

- 1)市の部---13試合中、10試合が3-2の接戦(77%)。町村の部---18試合中、全5試合実施が14試合(78%)
2)何とか1日で消化(9:15～17:15)できたが、「市町村合併もあり、全てストレートイン(郡民は無くなった)で、チーム数からコンソレは実施出来なかった。」
07年は130分早める。練習は全てサービスのみ。デュースはノードに変更要
3)尚、チーム紹介、試合間の交替、結果報告につき迅速な対応により、時間短縮につながるのご協力を！！

町村の部

優勝	野木町
準優勝	岩舟町
第3位	那珂川町
第3位	壬生町

市の部

優勝	足利市
準優勝	大田原市
第3位	宇都宮市
第3位	日光市

1.2 第3回委員長会議<10/28(土)18:00～21:30>の主な内容

TTAが、こういった動きをしていますとの理解の一助として下さい。今後煮詰めて、理事会、総会に諮り、より公開性、公平性、透明性のあるTTAに努力していきたいと思います。

- (1)(井村)挨拶 1)中間決算と年度末予想 各委員会の努力により、予実算の改善に感謝！ 優先順位付けと次代を担うジュニア等に
2)H18年度トップ指導者招聘事業、H19年度選手育成強化事業の策定
3)競馬場跡地の活用策

(2)大会エントリー用メールアドレスの新規設置 06.11.1～利用、大会の参加申込用
moushikomi_tta@ybb.ne.jp

(3)ワ-キンググループの設置---12/17(日)委員長会議までに、グループ案の作成
青柳Gr 2007年度TTA構想、ジュニア育成、国体強化、普及等、小中高大の一貫した指導体制(道筋)作りを行う。
鈴木(秀)Gr 大会参加者の最関心事項はランキングにあり。ランキング表を速やかに作成する体制づくり、TTA運営資金確保及び情報提供の更なる迅速化、充実化を図る為

2、第68回テイズン全日本ベテランテニス選手権(10/10(火)～19(木) 東山公園テニスセンター

(1)男子60以上の部シングルス

佐藤(久)氏は、予選でファイナルの末惜敗。
佐藤(政)氏は予選通過、本戦は1回戦突破するも、惜しくも2回戦で敗退。

(2)男子65才以上の部シングルス

小野寺(重)氏は、予選で敗退

(3)女子65才以上の部シングルス

本田美智子さんは、1回戦で惜しくも敗退

(4)男子60才以上ダブルス

佐藤久和/川緑衛 ペアで、ベスト4。もう一歩で決勝戦だった！！

猪瀬・山中組は、1R勝って2R惜敗B16

(5)男子70才以上ダブルス

大峠/土屋ペアで出場、1回戦で惜敗

(6)多くの方が他流試合に積極的に臨まれ、栃木県ここに有りて、今後ともご活躍を願っています。

TTA レポート (NO.19)

1、TTA

1.1 当面の日程

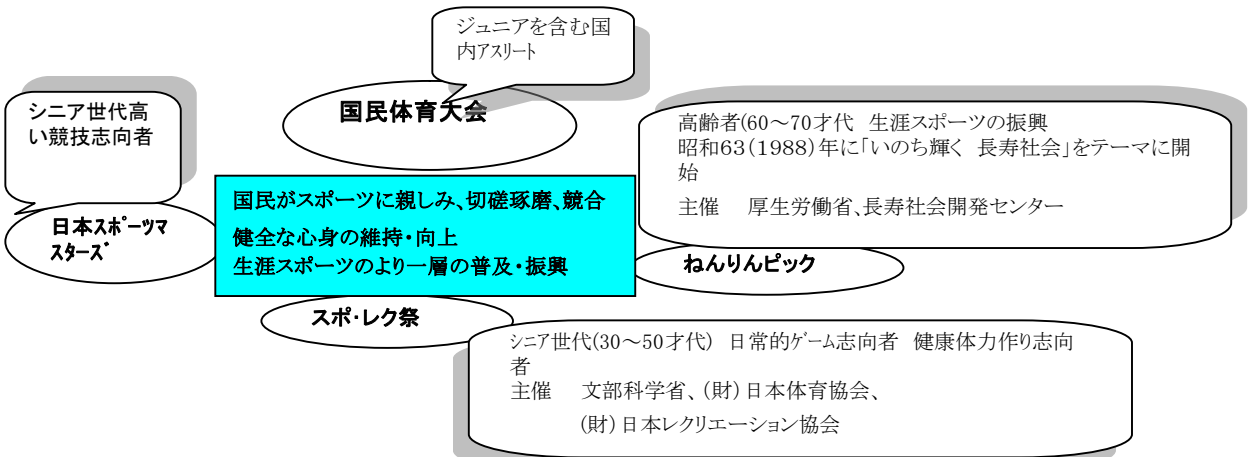
(1)2007年度の事業計画に基づく、年間日程とコート調整会議

- 1)11/中旬までに、TTA内の各委員会の取り纏め
- 2)11月26日18:00～ TTA内コート調整会議→11/29(水)TTA内纏め 調整会議(ソフトテニスと硬式の関係者集合の上、効率良く決定)
- 3)年内の12/24(日)13:00～ 西川田でソフトテニスと

(2)12/17(日)18:00～ 委員長会議 当面の課題につき議論

- 1)青柳Gr → 2007年度TTA構想, ジュニア育成, 国体強化, 普及等, 小中高大の一貫した指導体制(道筋)作りを行う。
- 2)鈴木(秀)Gr → 大会参加者の最関心事項はランキングにあり。ランキング表を速やかに作成する体制づくり。
その為の、TTA運営資金確保の優先順位付け及び受益者負担としての参加料の検討(他県比較も)。

2、全国大会クラスの考え方及び今後の日程



	国民体育大会		ねんりんピック		スポ・レク祭(スノレク)		日本スポーツマスターズ	
	回次	開催県	回次	開催県	回次	開催県	開催県	
2007年(H19年)	第62回	秋田県	第20回	いばらき大会	第20回	青森県	滋賀県	
2008年(H20年)	第63回	大分県	第21回	かごしま大会	第21回	滋賀県	高知県	
2009年(H21年)	第64回	新潟県	第22回	北海道・札幌市	第22回	宮崎県	静岡県	
2010年(H22年)	第65回	千葉県	第23回	石川県	第23回	富山県	三重県	
2011年(H23年)	第66回	山口県	第24回	熊本県	今後は未定		今後は未定	
2012年(H24年)	第67回	岐阜県	第25回	宮城県・仙台市				
2013年(H25年)	第68回	東京都						
2014年(H26年)	第69回	長崎県						
2017年(H29年)	第72回	愛媛県						
	秋田県9/29～10/9		茨城県11月10日(土)～11月13日(火)				滋賀県	
	大分県9/27～10/7		鹿児島県10月25日(土)～10月28日(火)				平成19年9月14日(金) 開会式(前夜祭)	
	H27～28年未定						15日(土)～18日(火) 競技会	

3、11/22(水)14:00～16:20 関東テニス協会(KTA) 常務理事会(19名出席、(井村)出席) 主な内容

(1)関東ベテランミックステニス選手権大会 12/4(月)～7(木) 新座ローンテニスクラブ(クレーコート)

100才以上	16	120才	32	140才	28
110才以上	19	130才	29	出場計ヘア数	124

(2)H19年度関東オープン選手権大会 6/4(月)～10(日)---会場3ヶ所、第80回記念大会は増枠したが、S64ドロー、D32ドロー基本(一部女子増枠)。

一般は昭和の森で砂入り人工芝。ジュニアは白子で(会場の分散化の検討→コートの問題)。各県で会場の持ち回りの検討(各県の動機付け)

(3)JTA報告 ①2006年ルールブック---完売(20,000+2,000部)、2007年は実例、画像も、ベテランの部、ジュニア部も。

②S級エリートコーチライセンス(=ナショナルコーチ)---30名、戦績、女性も(4名)、指導歴、語学力 ③ナショナルテニスセンタは、07/12完成

(4)各委員会 ①上級指導者検定 86名受検→実技+科目で31名合格、36%の合格率

②リフレッシュ講習会---3/4に延期、亜細亜大学コート8面、80名募集 ③ジュニア---16才以下強化合宿(11/3～5矢板)、14才以下(12/1～3山梨学院大学)、12才以下(1/6～8)

(5)各県報告 ①栃木県---1)西川田16面、3ヶ年計画改修(予算上) 2)11/中旬～12/25 ソフトテニスとのコート調整会議 ③事業計画と次代を

担う人への投資(参加料の検討<他県比較、機械化、ジュニアへ>+優先順位付け) ②埼玉県---参加費は4,000円+予選本戦方式で

③東京都---09/秋に、E2大会開催 ④山梨県 山梨学院大学に女子テニス部発足(5部から4部へ)、地元に残ってくれれば

④茨城県---12/9にねんりんリハーサル大会 16チーム参加 ⑤千葉県 10/28～静岡県のねんりんんで食中毒 ⑥群馬県(マナーキッズ、佐藤次郎氏)

(6)その他 ①10/2(月)～ AIGジャパンオープンは、「フェデラー人気」---各都県で288枚販売(栃木県は2番目に多い)

②来年の都市対抗は大分県。関東枠6県で、栃木県の関東予選出場を11/23KTAに連絡済み。

以上

TTA レポート (NO.20)

謹賀新年 皆様方には、昨年多々お世話になり誠に有難うございました。06年度も、あと3ヶ月となりました。次代を担うジュニアから、ベテランにいたる各種施策を実践し、即行動に移し、皆様方と共に、より良い協会運営に努力していきたいと思っております。何卒ご意見、ご指導をお願い申し上げます。

1、関東ベテランミックステニス選手権大会 12/4(月)～7(木) 新座ロ-ンテニスクラブ(クレーコート) 栃木県選手の状況

1) 120才以上の部

優勝 佐藤久和(ナマイス)・関谷淳子ミタカTC)ペアは、準々決勝、準決勝はファイナルまで纏れ込み、決勝は6-3、6-1で勝利
ベスト8 藤掛隆・藤掛美津江(真岡STC)ペアは、二回戦ファイナル制し、準々決勝はファイナルまで纏れ込んだが惜敗。

2) 140才以上の部

準優勝 大峠昌功(フォールルート)・田中三枝子(土屋TC) 決勝はファイナルまで纏れ込んだが惜敗

2、第24回 2006ダンロップトーナメント 関東決勝大会

(1)06.12.9(土)～10(日)、昭和の森テニスクラブで実施。生憎12/9は雨天中止、12/10の一日で試合となった

(2)栃木県選手団 キャプテン 田村 貞明

種目	ベ	ア	名	試合結果
男子A級	布施 俊二	森本 昌泰		準優勝
男子B級	梅津 京	ダニエル カーニー		3位
女子	日賀野 和江	白石 順子		惜しくも1R敗退
ベテラン男子	田村 貞明	高際 富士夫		準優勝

団体で3位と頑張った！！

(3)今大会の反省点

- 1)ダンロップ県予選会後、選手へのご連絡に不手際があったことを、お詫び申し上げます。
- 2)二度とないよう、「ハンドブック要項に、関東決勝大会日程の明記(ただダンロップ社も多々関連日程があり、決定が遅くなる?)する。関東テニス協会からTTA事務局に連絡あり次第、即選手に連絡する。
- 3)年間日程の中で、県選抜大会とかち合わないよう十分注意致します。今回優勝者にご迷惑をおかけしたことを誠に申し訳なく、再度お詫び申し上げます。今後ともTTA活動にご協力の程宜しくお願い申し上げます。

3、11/22(水)14:00～16:20 関東テニス協会(KTA) 常務理事会(19名出席、(井村)出席) 主な内容

(1)関東ベテランミックステニス選手権大会 12/4(月)～7(木) 新座ロ-ンテニスクラブ(クレーコート)

100才以上	16	120才	32	140才	28
110才以上	19	130才	29	出場計ヘア費	124

栃木県勢も大いに参加を！！

- (2)H19年度関東オープン選手権大会 6/4(月)～10(日)---会場3ヶ所、第80回記念大会は増枠したが、S64ドロー、D32ドロー基本(一部女子増枠)。一般は昭和の森で砂入り人工芝。ジュニアは白子で(会場の分散化の検討 コーチの問題)。各県で会場の持ち回りの検討(各県の動機付け)
- (3)JTA報告 2006年ル-ルブック--完売(20,000+2,000部)、2007年は実例、画像も、ベテランの部、ジュニア部も。
S級エリートコーチライセンス(=ナショナルコーチ)---30名、戦績、女性も(4名)、指導歴、語学力 ナショナルテニスセンタは、07/12完成
- (4)各委員会 上級指導者検定 86名受検 実技+科目で31名合格、36%の合格率
リフレッシュ講習会---3/4に延期、亜細亜大学コート8面、80名募集 ジュニア---16才以下強化合宿(11/3～5矢板)、14才以下(12/1～3山梨学院大学)、12才以下(1/6～8)
- (5)各県報告 栃木県---1)西川田16面、3ヶ年計画改修(予算上) 2)11/中旬～12/25 ソフトテニスとのコート調整会議 事業計画と次代を担う人への投資(参加料の検討<他県比較、機械化、ジュニアへ>+優先順位付け) 埼玉県--参加費は4,000円+予選本戦方式で
東京都---09/秋に、E2大会開催 山梨県 山梨学院大学に女子テニス部発足(5部から4部へ)、地元に残ってくれば
茨城県---12/9にねんりんリハ-サル大会 16チーム参加 千葉県 10/28～静岡県のねんりんで食中毒 群馬県(マナーキッズ、佐藤次郎氏)
- (6)その他 10/2(月)～ AIGジャパンオープンは、「フェデラー人気」---各都県で288枚販売(栃木県は2番目に多い)
来年の都市対抗は大分県。関東枠6県で、栃木県の関東予選出場を11/23KTAに連絡済み。

4、12/17(日)18:00～ TTA 第4回委員長会議 の主な内容 (議論の一端をご参考にして下さい)

(1)06年度決算、07年度予算編成日程

- 1)1/18(木) 各委員長からTTAに提出 2)1/28(日)18:00～ 委員長会議(決算、予算審議、2WG討議)
- 3)2/11(日)18:00～ 委員長会議(理事会資料纏め) **4)2/18(日)18:00～ 第3回理事会(コンサル)**
- 5)3/29(木)最終決算報告 6)4/15(日)会計監査 **7)4/22(日)15:00～ 2006年度 総会(ホテルニューイタヤ)**
- (2)12/24(日)13:00～ 県総合運動公園クラブハウス2F会議室で、ソフトテニスとの調整会議。その後、宇都宮市等調整、2/6(火)県公園事務所との調整会議を踏まえて、07年度日程を決める。

(3)各WGの中間報告

- 1)WG1(ジュニア普及、強化策の検討)---青写真、3～5ヶ年計画等を描き、県体協への具体策につなげる。第2回は1/14(日)
- 2)WG2(更なる収支改善策と機械化の推進)---大会参加料の検討、テ-タハ-スの確立、JOPとの兼ね合いでのランキング規定の見直し
- (4)「業務報酬及び日当に関する細則の見直し」「大会時の障害処理報告書等の検討」 以上

TTA レポート (NO.21)

1、TTAの動き 1/28(日)第5回委員長会議

- 1)06年度の事業実績、決算+07年度の事業計画、予算の議論
切り詰めるものは切り詰め、使うべき所には集中投資(特にO.A化、ジュニア普及強化)
WG1とWG2の具体化にあたり、会員の理解を得られるよう、TTAの収支状況、
集中投資の計画性、全貌が見えるよう、説得力ある資料の準備要。
- 2)07.4.1付の組織案、人事異動案の検討
組織の簡素化と風通しを良くすると共に、必要な組織は作り、決断とスピードで仕事を！
仕事を進めるにあたり、「耳は二つ、口は一つ」という諺があるが、「短絡的、概論的、抽象的」
にならぬよう、全体を見て、実質的な議論を踏まえ、スピードをもって仕事を進めることが大切。
- 3)今後の日程
2/11(日)18:00～委員長会議(理事会資料纏め) 2/18(日)18:00～第3回理事会(コンセル)
3/29(木)最終決算報告 4/15(日)会計監査 4/22(日)15:00～2006年度 総会(ホテルニューイタヤ)

2、07.1.23(火) 15:30～17:30 関東テニス協会(KTA) 常務理事会(18名出席、(井村)出席)の主な内容

(1)関東ベテランミックステニス選手権大会 12/4(月)～7(木) 新座ロ-ンテニスクラブ(クレーコート)

100才以上	16	120才	32	140才	28
110才以上	19	130才	29	出場 計ヘア	124

栃木県勢の活躍を報告！！

(2)H19年度関東オープン選手権大会 6/4(月)～10(日)---会場3ヶ所、第80回記念大会は増枠したが、S64ドロー、D32ドロー-基本(一部女子増枠)。
今回は、下記枠数の予定の資料が配布された。出場予定の方は参考にして下さい。

		05年イン トリ-数	06年イン トリ-数	07年制 限枠数			05年イン トリ-数	06年イン トリ-数	07年制 限枠数
男子S	35才	54	50	44	男子D	35才	26	20	16
	40才	60	64	56		40才	22	20	16
	45才	70	70	64		45才	20	19	16
	50才	65	82	64		50才	13	17	16
	55才	85	83	64		55才	24	30	24
	60才	77	88	64		60才	24	33	32
	65才	71	104	64		65才	38	45	40
	70才	43	51	44		70才	21	30	24
	75才	14	19	16		75才	11	12	12
							80才		0
	小計	539	611	480		小計	199	226	204
女子S	40才	49	51	48	女子D	40才	29	27	24
	45才	63	79	64		45才	44	55	48
	50才	62	64	56		50才	47	70	48
	55才	67	76	64		55才	49	73	48
	60才	35	37	32		60才	34	42	36
	65才	16	27	24		65才	21	29	24
						70才	11	19	16
	小計	292	334	288		小計	235	315	244
男女S計		831	945	768	男女D計		434	541	448

(3)各委員会報告

- 1)普及 3/4(日)リフレッシュ講習会 50+30名枠
上級指導者検定会 実技2が2ツ再受験
- 2)ベテラン---07年版ルールブックの改訂
ペナルティが5点オーバーすると、250K¥の罰金で大会出場可だったが、半年間の出場停止に。
JTAで、ドロー数が3の場合、猶予期間を設け、dを当面の間適用し、優勝者のみJOPを与えた。
07/4以降、猶予期間が終わり、JOPは4名以上のみ認める」ことになった。
ヒートルールを適用し、夏場でファイナルの時、10分の休憩を取る。
- 3)ジュニア 関東ジュニア強化合宿で、「歩き方、走り方、姿勢」の教育実施
- (4)栃木県報告 1)他県大会等の栃木県勢の活躍状況報告 2906～07年度日程
3)ワ-キンググループ設け、集中討議、スピード 4)JTA、KTAのジュニアカレンダーの要望
4)各県での慶弔規程のお願い
- (5)茨城県報告 ねんりんピック茨城 07.11/10(土)監督会議/開始式、11/11(日)～12(月)交流試合、11/12(月)表彰

TTA レポート (NO.22)

1、TTAの動き 2/18(日)18:00～ 第3回理事会

- 1)06年度の事業実績、決算+07年度の事業計画、予算の議論
切り詰めるものは切り詰め、使うべき所には集中投資(特にOA化、ジュニア普及強化)
WG1(ジュニアの育成強化策、10ヶ年計画)
WG2(受益者負担としての大会参加費の値上げ、一般の部の大会の3部制のトーナメント方式、ランキング規程の見直し)
- 2)07.4.1付の組織案、人事異動案の検討
- 3)「業務報酬及び日当に関する細則」の改正---ボランティアであっても、必要最小限の経費の支給が基本
- 4)「2007年度クラブ登録及び個人登録」の推進---基本は4/30迄に登録完了をお願いしたい。
各地区協会のご協力をお願いします。
- 5)地区協会分担金---徴収意図の数値化、ランクの検討。3/5(月)TTAから発信
- 6)今後の日程
2/11(日)18:00～ 委員長会議(理事会資料纏め) 2/18(日)18:00～ 第3回理事会(とちぎ青少年センター)
3/29(木)最終決算報告 4/15(日)会計監査 4/22(日)14:00～ 2006年度 総会(ホテルニューイタ)

2、スポレクが2011年、ねんりんが2014年栃木県開催決定！！ 各人が目標持って実践を！！

	国民体育大会		ねんりんピック		30-ルネーション杯(スポレク)		日本スポーツマスターズ	
	回次	開催県	回次	開催県	回次	開催県	開催県	
2007年(H19年)	第62回	秋田県	第20回	茨城県	第20回	青森県	滋賀県	
2008年(H20年)	第63回	大分県	第21回	鹿児島県	第21回	滋賀県	高知県	
2009年(H21年)	第64回	新潟県	第22回	北海道・札幌市	第22回	宮崎県	静岡県	
2010年(H22年)	第65回	千葉県	第23回	石川県	第23回	富山県	三重県	
2011年(H23年)	第66回	山口県	第24回	熊本県	第24回	栃木県	今後は未定	
2012年(H24年)	第67回	岐阜県	第25回	宮城県・仙台市				
年)	第68回	東京都	第26回	高知県				
年)	第69回	長崎県	第27回	栃木県				
年)			第28回	山口県				
年)			第29回	長崎県				
年)	第72回	愛媛県						
	秋田県9/29～10/9、 大分県9/27～10/7 H27～28年未定		茨城県11月10日(土)～11月13日(火) 鹿児島県10月25日(土)～10月28日(火)				滋賀県 平成19年9月14日(金) 開会式(前夜祭) 15日(土)～18日(火) 競技会	

3、ジュニア強化練習会の試行 (青柳)副理事長+(大貫)普及委員会副委員長(WG2で立案)

- 1) 日時 2007年2月24日(土)10:00～15:30
- 2) 場所 海星中学校テニスコート
- 3) 参加選手 今回は8名

12歳以下男子	山口 優紀 (やまぐち ゆうき) (ビッグツリー)	中久喜凛太郎(なかき りんたろう) (ハミングバード)
	落合 亮太 (おちあい りょうた) (サーブ)	高橋 礼 (たかはし れい) (ハミングバード)
14歳以下男子	湯澤 亮介 (ゆざわ りょうすけ) (宇都宮セントラルTC)	小野 祥隆 (おの よしたか) (サトウGTC)
	郡司 将大 (ぐんじ まさひろ) (ロイヤルTC)	
12歳以下女子	菊池かおり (きくち かおり) (宇都宮TC)	

- 4) コーチングスタッフ等 佐藤政大、森本昌泰、廣田哲、吉村健児、大貫大輔
海老沢重一(アスレチックトレーナー)
- 5) (井村)感想 寒風の中、コーチャーの方々は、栃木県の将来を担う選手に、手取り足取りで熱心に指導
テニスフィールドテスト(計測)は、基本的動作に基づく数値化を図り、まだ若年層に取り各人の基本練習に役立つと思う。
アスレチックトレーナーによる個別アドバイスは、プロから見た「今後のトレーニングに役立つ基本動作」であり、是非実践
の中で生かして欲しい。

<参考> (井村)挨拶の抜粋

皆さん方次代を担う方の育成強化施策を計画的に今後も実施 個を磨く。気配り。ル-ル8ル-ルブックを読む根気)
とマナー(耳は二つ、口は一つ) 県-関東-全日本-世界と、ステップ'バーステップ'で目標設定を！
メモの3原則---メモは忘れるために取る、メモは後で見易いように取る、メモは後でまとめ易いように取る
この寒風の中の練習から「ハッと感動する一言」が、各人各様にあり、それを、即実践に着実につなげて欲しい。

以上